

航海・船務職域の先輩から



深澤 瞳 実

出身：静岡県静岡市

出身校：清水東高校
静岡大学

1 主な職務

艦艇の船務（電測員）として勤務。

2 職務の内容

電測員は通常、自衛艦のC I C（戦闘指揮所）において勤務し、主として情報の収集、作図、整理及び配布を任務とする。レーダー、通信による電波情報、見張りからの視覚情報、ソナーからの音響情報などを総体的に収集整理することで指揮官の情勢判断の補助を行う。



3 職種（職域）で良かった事、楽しかった事

艦内外のあらゆる情報が集まるC I Cでは、日本周辺に展開する各国の軍事情勢から本日の夕食の献立までをリアルタイムで知ることができます。そのため電測員は「情報通」、「出歯亀」などと名誉ある称号で呼ばれることも多く、皆から畏敬の念を持たれていることが分かります。

航海中の電測員の仕事は多岐に亘り、レーダー等による哨戒業務、航海指揮官への針路の進言などの航行補助業務に加え、いざ対潜・対空・対水上戦闘ともなれば艦の戦闘力の中核として、刻々と変化する状況を整理分析し戦闘指揮官（艦長）の情勢判断に貢献します。さらに当直外の休息时间でも皆で映像資料（映画「バトルシップ」）を基に戦術研究に余念がありません。

このように航海中は何かと多忙な電測員ですが、任務を終えて入港し機器の電源を落とせば、真っ先に上陸するのはたいてい電測員です。仕事のON/OFFがはっきりしているのも電測と言う職種の良いところ です。

4 これから自衛官を目指す若者へ

海上自衛官はみんな船乗りというイメージを抱きがちですが、実は艦艇乗組員は4割ほどで残りの約6割は航空部隊をはじめとした陸上勤務者です。あなたも自分の適性に合う職域で働くことができます。今まで知らなかった世界へ勇気をもって船出してみませんか。